



# 水戸市 下入野健康増進センター

## 建築作品紹介

### 設計主旨

新しい和風＝

勾配屋根がストラップ状に建築をかたちづくる

### 敷地形質の読み取りから生まれた外形

当該敷地は水戸市の中心部から離れた東部に位置し、近年新設されたごみ焼却場や建設予定の火葬場の用地とともに開発された区域にあり、丘陵地の雑木林を切り拓き、谷地を埋めて平坦に造成された土地である。

建築計画に際しては、丘陵地の畑から連続する捉えどころのない敷地の形質の成り立ちに着目した。経済合理性と法令適合性の観点から、異種の基礎構造が混在することを回避し、かつ経済的な直接基礎とすることを模索した。造成図から切土された場所をあぶり出した結果、敷地北側西寄りにギリシャ文字の $\alpha$ のような図形が浮かび上がり、それを建物の配置と外形として規定することにした。北西に建築を定位した上で、建物と連続するように南側西寄りに広場を、東寄りに駐車場を配置することにした。

### 施設の役割と機能

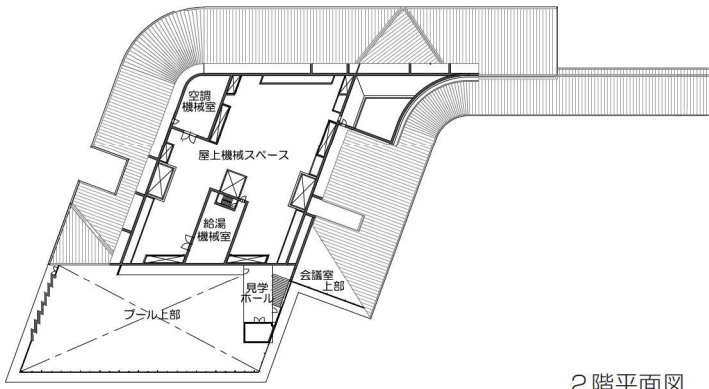
この施設の設置目的は、近隣に建設されたごみ焼

却場とこれから建設される火葬場によって被る地元住民の心理的負担を緩和し、癒しや憩いの場を提供することであった。主な施設機能は、トレーニング室や多目的室などのスポーツ練習場と屋内プール、公衆浴場とその休憩室から成る。これらの機能を土地条件から規定された外形の中に嵌め込んだ。様々な活動や利用する人たちがつながり人々が集う場となり、なおかつ緑の芝生に覆われた外部の広場空間ともつながるように、公開できる機能を持つ空間を外周に連続させた。周囲からの視線を遮る必要のある温浴施設や景観上目障りになる設備機器などは内側に配置し、幾つかの光庭によって自然採光を確保した。

### 建築を特徴づける屋根

開かれた外周の目的空間に片流れの屋根を架け、建物を包むように屋根を連続させた。その屋根は直線から挿鉢状の部分を通して異なる方向へ連なる。そして、屈折した三角形の屋根面が奥行も勾配も異なる直線状のつながりをつくった。更に屋根を北側東寄りにある入口まで延長し、その屋根下を思いやり駐車場として玄関まで繋げた。それによって、より伸びやかな屋根を形成した。

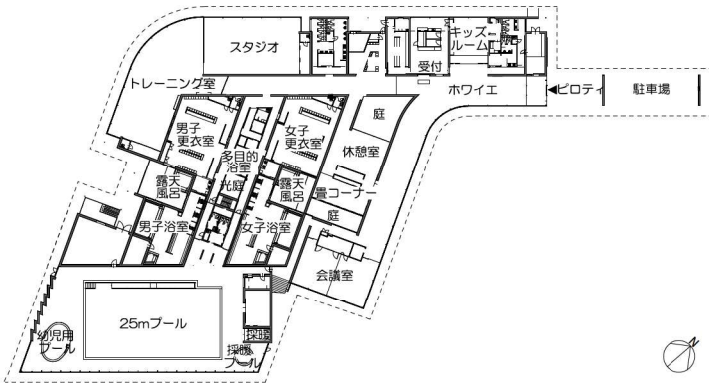




2階平面図



見学エリアを持つ屋内プール



1階平面図



パノラマ状に風景が広がるトレーニング室

その屋根の軒先の高さは全て一定にし、しかも低く抑えて和風の佇まいを与えた。屋根の裏面となる天井は軒天井から内部空間へと連続する。軒下はすべてガラス張りとすることによって、軒先に縁どられた外部と視覚的なつながりと、日本的な内部と外部の曖昧な境界を創り出している。また、軒下に雨落ちを設けて軒樋をなくし、鋭利な軒先を創り出している。

### BIMの活用

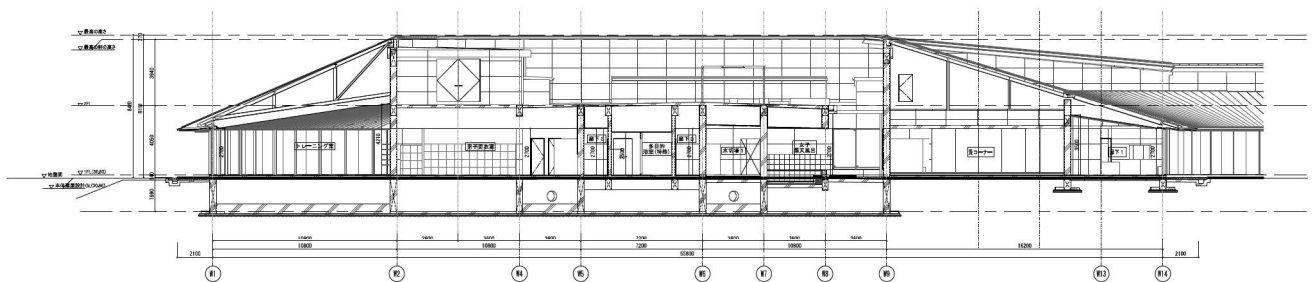
軒先と水上の高さを一定とすることを前提に、変化しながら連なる屋根とそれを成立させる構造体、天井面の関係を正確に把握するためにBIMによる3次元モデルで設計を進めた。

3次元モデルの活用は単なる設計ツールに留まらず、設計段階では空間の印象や内装仕上げのイメージを建築主と空間理解を図り、施工段階では施工者にBIMデータを提供し、鉄骨の製作図作成にも活用した。複雑な躯体形状であるからこそ、建築主と施工者との情報共有を図るうえでBIMの3次元データが有効に働いた。

益子 一彦／三上建築事務所

### ■建築概要／水戸市下入野健康増進センター

- 所在地：茨城県水戸市下入野
- 主要用途：健康増進等施設  
(スポーツ練習場・水泳場・公衆浴場・自動車庫)
- 敷地面積：26,219.05㎡
- 建築面積：4,294.60㎡
- 延床面積：4,699.97㎡
- 階数：地下1階／地上2階建て
- 構造：RC造一部鉄骨造(鉄骨造・RC造一部木造)
- 竣工年月：2021年7月  
(設計期間：基本設計：2017年7月～2018年3月  
実施設計：2018年9月～2019年3月  
工事期間：2019年12月～2021年7月)
- 建築主：水戸市長 高橋 靖
- 設計：三上建築事務所
- 総括：益子一彦／三上建築事務所
- 建築：三上建築事務所  
(担当：石井浩光 國枝謙一\* 江原悠子\*  
佐藤拓朗 高麗夏実\* 高橋拓海)
- 構造：坂田涼太郎構造設計事務所  
(担当：坂田涼太郎 小野寺舞\* 鈴木一希)
- 電気設備：三上建築事務所(担当：松本敬一郎)
- 機械設備：NASファシリティデザイン室(担当：那須保)
- 監理：  
建築：三上建築事務所(担当：石井浩光 江原悠子\*)  
構造：三上建築事務所(担当：倉持勝己)  
電気設備：三上建築事務所(担当：松本敬一郎)
- 機械設備：NASファシリティデザイン室(担当：那須保)
- 施工：株木・菅原・田口建JV
- 写真：新写真工房 堀内広治 \*元社員



東西断面図